

II 令和5年度読書の魅力を伝える活動推進研修会

1 大隅会場

(1) 日時
令和5年9月6日(水) 13:00~16:30

(2) 会場
垂水市市民館

(3) 参加者
85人

(4) 研修内容

ア 県の読書活動推進概要説明

イ 講演

講師 鹿児島大学教育学部 准教授 原田 義則 氏

演題 「対話でひらく本の力」

ウ 実践事例発表

事例発表 鹿屋市立図書館（鹿屋市）

更ちゃんの会（大崎町）

エ 質疑応答及び意見交換

オ ワークショップ

(ア) かみふうせんのおはなし会

講師：ボランティアグループかみふうせん 山元 一彦さん

(イ) くるくるシアター読み聞かせ

講師：錦江町教育委員会 水流 直美さん

(ウ) テーマに沿った読み聞かせと制作

講師：NPO法人このはな 川畑 千明さん

(エ) マジックシアター制作

講師：肝付町司書部会 多田 愛美さん

【研修会の様子】



原田氏の講演



実践事例発表
鹿屋市立図書館



実践事例発表
更ちゃんの会



かみふうせんの
おはなし会



くるくるシアター
読み聞かせ



テーマに沿った
読み聞かせと制作



マジックシアター制作

(5) 総括

今年度、第1回目となる研修会を、開催市の垂水市を中心とした県図協大隅支部の協力を得て、垂水市市民館にて開催した。

講演では鹿児島大学の原田准教授に、本の力を更に高める対話の在り方を御教授いただき、演習としてリテラチャー・サークルに取り組んだ。

実践事例発表では、鹿屋市立図書館の電子書籍導入の現状についての発表、更ちゃんの会の実演発表の後、意見交換を行った。ワークショップは、4つのグループに分かれて実施し、制作や読み聞かせ等を体験することができた。

参加者からは、大隅地区で読書の研修会が開催され、読書推進活動の実際を知ることができてうれしいという感想が多く寄せられた。支部開催の意義を感じる研修会となった。